



Teiju to wa Nandaro

「定住する」とは、何だろう？

What does it mean to settle?

写真でたどる、日本人のオーストラリア移住。
定住とは、到着でも終着点でもない。
土地や歴史、そして先に暮らす人々との関係を築き続ける営みである。

An exhibition by Mayu Kanamori

協力: 大阪大学 中之島芸術センター

梅花女子大学舞台芸術表現学科

主催: マードック大学 インド太平洋研究センター

Fri
28th - Fri
25th 2026
Aug Sep

マードック大学アートギャラリー
Level 1, Building 121
90 South Street, Murdoch WA 6150

SPECIAL EVENTS

リサーチ・ミーティ
ング: 移住、記憶、コミュ
ニティ

2026年8月30日 (日)
11:00am-1:00pm
IPRC Library,
Building 461, Level 2
※招待者のみ

アーティストとリサー
チャーによるギャラリー・
フロアトーク

2026年8月31日 (月)
3:00-4:30pm
Murdoch Art Gallery
Building 121

When You Call My Name
セレモニアル・パフォーマンス

2026年8月29日 (土)
1:00-3:00pm
Pendopo / Indonesian
Pavilion
Building 451

要予約



When
You
Call
My
Name



開館時間
月曜日～金曜日: 10:00～16:00

リサーチ・ディレクター: ジャクリーン・ロー、永田 靖
研究協力者: 赤井 朋子、金潤貞
マードック大学 シニアキュレーター/アートコレクション・マネージャー: マーク・スチュワート
アシスタント・キュレーター: ペイジ・ジルストラ博士

QRコードを読み取って参加

QRコードでアクセス方法を見る

本展について

2026年8月28日(金)～9月25日(金)

《定住とはなんだろう》は、写真家・金森マユによる、日本人のオーストラリア移住をテーマにした写真展です。写真と個人の物語を通して、「居場所」「アイデンティティ」「記憶」、そして私たちが故郷と呼ぶ場所や、すでにそこに暮らく人々との関係を見つめ直します。



金森マユ略歴



金森マユは日本生まれで、日本とオーストラリアを拠点に活動するアーティストです。作家、写真家、パフォーマー、ドキュメンタリー制作者として活動しています。

30年以上にわたり、写真、演劇、映像、コミュニティ・アートを通して、移住、アイデンティティ、歴史、そして社会正義をテーマに作品を制作してきました。

Website: mayu.com.au

Instagram: @mayukanamori

映像作品

‘You’ve Mistaken Me For A Butterfly’

《You’ve Mistaken Me For A Butterfly》は、本展の関連作品です。1898年、西オーストラリアの金鉱地帯で暮らした沖縄出身女性の、暴力、サバイバル、そして歴史の真実を描いた詩的ドキュメンタリーです。

29分(会場でループ上映)



リサーチディレクター:

ジャクリーン・ロー(マードック大学 インド太平洋研究センター)、
永田靖(大阪大学中之島芸術センター・梅花女子大学舞台芸術表現学科)

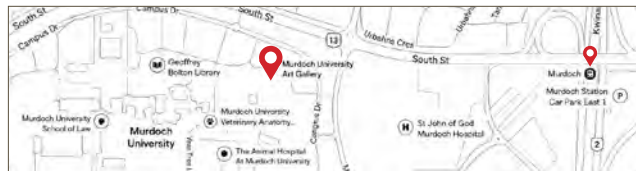
研究協力者:

赤井朋子(イギリス演劇・比較演劇研究)

金潤貞(相山女学園大学外国語学部国際教養学科専任講師)

マードック大学 シニアキュレーター/アートコレクション・マネージャー: マーク・スチュワート、
アシスタント・キュレーター: ペイジ・ジルストラ博士

マードック大学美術館へのアクセス



住所: マードック大学 Building 121

空港から: タクシーまたはライドシェアで約20～25分

マードック駅から: 徒歩約10～15分、または無料シャトルバス

駐車場: 学内駐車場あり(午後5時以降・土日無料)

スペシャルイベント

リサーチ・ミーティング: 移住、記憶、コミュニティ

2026年8月30日(日) | 11:00am-1:00pm

IPRC Library, Building 461, Level 2

※招待者のみ

アーティストとリサーチャーによるギャラリー・フロアトーク

2026年8月31日(月) | 3:00-4:30pm

Murdoch Art Gallery, Building 121 Level 1

When You Call My Name

セレモニアル・パフォーマンス

2026年8月29日(土) | 1:00-3:00pm

Pendopo / Indonesian Pavilion, Building 451

WHEN YOU CALL MY NAME

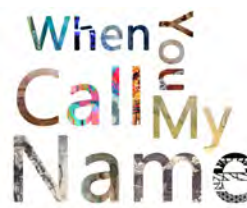
人は二度死ぬ。

一度はこの世を去るとき、

そしてもう一度は、その名が最後に
呼ばれるとき。

『When You Call My Name』は、
追悼の儀式であると同時に、生きた記憶を紡ぐパフォーマンスです。

166名のアーティストが、日本人をはじめ、韓国人、台湾人など、戦時下の分類によって収容され、オーストラリアで命を落とした208名の民間人を追悼する作品を制作しました。名前が読み上げられるたびに、観客は作品を一枚ずつ並べ、大きなコラージュをつくっていきます。それは、忘れられた人々の魂をとともに偲ぶ、静かで温かな共同のメモリアルとなります。



要予約

QRコードを読み取って参加登録

主催: マードック大学 インド太平洋研究センター

協力: 大阪大学 中之島芸術センター

梅花女子大学舞台芸術表現学科



大阪大学中之島芸術センター



BAIKA Women's University
BAIKA Department of Performing Arts



Murdoch University